



## 2021年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社ASIAN STAR  
 コード番号 8946 URL <http://www.asian.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 東 和雄  
 (氏名) 木下 美里  
 TEL 045-324-2444

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	586	0.6	0		5		7	
2020年12月期第1四半期	583	1.4	27		27		30	

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 9百万円 ( %) 2020年12月期第1四半期 38百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	0.40	
2020年12月期第1四半期	1.73	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第1四半期	3,496	1,624	46.4	84.45
2020年12月期	3,572	1,614	45.2	83.94

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 1,623百万円 2020年12月期 1,613百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		0.00	0.00
2021年12月期					
2021年12月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,270	20.4	32		33		37		2.05
通期	3,446	76.2	90		89		69		3.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	19,308,200 株	2020年12月期	19,308,200 株
期末自己株式数	2021年12月期1Q	83,200 株	2020年12月期	83,200 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	19,225,000 株	2020年12月期1Q	17,925,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している除法及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年3月31日)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、企業収益や雇用情勢は極めて厳しい状況で推移いたしました。

当社グループが属する不動産業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴いオフィスや商業施設の需要減少による空室率の上昇がみられること、感染症拡大の収束時期に見通しが立たない現状による消費マインドへの影響など幾多の懸念材料が見られ、楽観視できない状況にあります。

このような事業環境のもと、当社グループは賃貸マンションの家賃管理業務を中心とした不動産管理事業を事業領域の中心に据え、それに関連する不動産仲介事業、不動産賃貸事業のさらなる収益向上及び不動産販売事業の業容拡大を目指してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は586百万円(前年同四半期比0.6%増)、営業損失0百万円(前年同四半期は営業損失27百万円)、経常利益5百万円(前年同四半期は経常損失27百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失7百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失30百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### (不動産販売事業)

前年同四半期と比較して戸建て等の売上件数は減少したものの収益性が改善し、売上高は181百万円(前年同四半期比36.9%減)、営業利益は5百万円(前年同四半期比18.8%増)となりました。

#### (不動産管理事業)

前連結会計年度末に取得した子会社の売上が当第1四半期連結累計期間から新たに含まれていることから、売上高は138百万円(前年同四半期比42.3%増)、営業利益は28百万円(前年同四半期比11.0%減)となりました。

#### (不動産賃貸事業)

新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動の鈍化に伴い投資不動産の稼働率が低下し、売上高は113百万円(前年同四半期比11.2%減)、営業利益は22百万円(前年同四半期比5.4%減)となりました。

#### (不動産仲介事業)

前連結会計年度末に取得した子会社の売上が当第1四半期連結累計期間から新たに含まれていることから、売上高は151百万円(前年同四半期比125.6%増)、営業利益は36百万円(前年同四半期比35.4%増)となりました。

#### (投資事業)

新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動の鈍化に伴い投資案件が減少していることから、売上高は2百万円(前年同四半期比41.9%減)、営業損失は1百万円(前年同四半期は営業損失18百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ76百万円減少し、3,496百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少及び販売用不動産の増加によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ86百万円減少し、1,871百万円となりました。これは主に未払金の減少によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ9百万円増加し、1,624百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び為替換算調整勘定の変動によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の業績予想につきましては、2021年2月15日に公表いたしました「2020年12月期 決算短信」における業績予想から変更はありません。

なお、実際の業績等は、業況の変化などにより予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	958,035	699,881
受取手形及び売掛金	80,533	105,298
商品及び製品	4,360	4,237
販売用不動産	573,491	685,955
仕掛販売用不動産	288,460	222,042
原材料及び貯蔵品	1,538	1,504
営業投資有価証券	—	—
未収還付法人税等	6,573	—
その他	46,365	106,938
貸倒引当金	△13,207	△12,920
<b>流動資産合計</b>	<b>1,946,151</b>	<b>1,812,939</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	186,161	138,461
減価償却累計額	△99,442	△52,040
建物及び構築物 (純額)	86,718	86,420
車両運搬具	10,403	10,989
減価償却累計額	△6,112	△6,711
車両運搬具 (純額)	4,290	4,278
工具、器具及び備品	77,901	75,423
減価償却累計額	△48,270	△43,687
工具、器具及び備品 (純額)	29,630	31,735
土地	—	—
リース資産	2,899	2,899
減価償却累計額	△2,899	△2,899
リース資産 (純額)	—	—
<b>有形固定資産合計</b>	<b>120,640</b>	<b>122,434</b>
<b>無形固定資産</b>		
のれん	92,784	96,495
その他	14,334	13,596
<b>無形固定資産合計</b>	<b>107,119</b>	<b>110,092</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	7,503	67,782
繰延税金資産	8,440	6,630
投資不動産	1,642,751	1,642,751
減価償却累計額	△312,433	△317,934
投資不動産 (純額)	1,330,318	1,324,817
その他	53,952	52,839
貸倒引当金	△1,440	△1,440
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>1,398,774</b>	<b>1,450,630</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>1,626,535</b>	<b>1,683,156</b>
<b>資産合計</b>	<b>3,572,686</b>	<b>3,496,096</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,286	35,012
短期借入金	209,200	183,200
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
前受金	151,016	139,555
未払法人税等	7,377	11,714
賞与引当金	—	3,962
預り金	274,942	259,033
未払金	243,138	175,498
その他	36,040	28,102
流動負債合計	1,019,001	896,078
固定負債		
長期借入金	680,429	685,429
退職給付に係る負債	27,233	28,327
長期預り保証金	231,312	261,110
繰延税金負債	—	659
固定負債合計	938,974	975,526
負債合計	1,957,976	1,871,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,992,968	1,992,968
資本剰余金	185,397	185,397
利益剰余金	△437,276	△444,883
自己株式	△99,912	△99,912
株主資本合計	1,641,178	1,633,570
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,588	—
為替換算調整勘定	△24,859	△10,058
その他の包括利益累計額合計	△27,448	△10,058
新株予約権	980	980
純資産合計	1,614,709	1,624,491
負債純資産合計	3,572,686	3,496,096

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	583,092	586,668
売上原価	468,234	383,722
売上総利益	114,857	202,946
販売費及び一般管理費	142,589	203,329
営業損失(△)	△27,731	△383
営業外収益		
受取利息	817	1,157
貸倒引当金戻入額	1,116	1,865
補助金収入	—	4,518
その他	1,774	2,386
営業外収益合計	3,709	9,928
営業外費用		
支払利息	2,881	2,120
支払手数料	219	—
為替差損	280	1,634
その他	—	87
営業外費用合計	3,380	3,841
経常利益又は経常損失(△)	△27,402	5,703
特別損失		
固定資産除却損	—	1,220
投資有価証券売却損	—	2,585
特別損失合計	—	3,806
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△27,402	1,896
法人税、住民税及び事業税	4,753	8,249
法人税等調整額	△1,231	1,257
法人税等合計	3,521	9,507
四半期純損失(△)	△30,924	△7,610
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△30,924	△7,610

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純損失(△)	△30,924	△7,610
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,842	2,588
為替換算調整勘定	△5,106	14,800
その他の包括利益合計	△7,948	17,389
四半期包括利益	△38,873	9,779
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△38,873	9,779
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルスの感染拡大に関して今後の収束時期等を正確に予測することは困難な状況ではありますが、当社では現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響は不確定要素が多いことから、その収束状況によっては当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 販売事業	不動産 管理事業	不動産 賃貸事業	不動産 仲介事業	投資事業			
売上高								
外部顧客への売上高	286,932	97,095	127,951	67,148	3,963	583,092	—	583,092
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	60	5,884	—	5,944	△5,944	—
計	286,932	97,095	128,011	73,033	3,963	589,036	△5,944	583,092
セグメント利益 又は損失(△)	4,776	32,304	23,959	26,878	△18,796	69,120	△96,852	△27,731

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△96,852千円は、セグメント間取引消去△5,944千円、各セグメントに配分していない全社費用△90,907千円であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 販売事業	不動産 管理事業	不動産 賃貸事業	不動産 仲介事業	投資事業			
売上高								
外部顧客への売上高	181,125	138,183	113,586	151,470	2,303	586,668	—	586,668
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	3,725	5,499	—	9,225	△9,225	—
計	181,125	138,183	117,312	156,969	2,303	595,894	△9,225	586,668
セグメント利益 又は損失(△)	5,676	28,762	22,673	36,406	△1,433	92,085	△92,469	△383

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△92,469千円は、セグメント間取引消去△9,225千円、各セグメントに配分していない全社費用△83,244千円であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度より、報告セグメントごとの業績をより適切に評価管理するため、従来「不動産賃貸事業」に含まれていた上海優宏資産管理有限公司を「不動産管理事業」に変更し、従来「不動産賃貸事業」に含まれていた上海特庫伊投資管理有限公司を「不動産管理事業」と「不動産仲介事業」に区分しました。

なお、両社はみなし取得日を2020年12月31日としているため、この報告セグメントの変更が、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報に与える影響はありません。